

第一部

お口の健口診断 食べる力を測ってみませんか？

講師：有料老人ホームもみの樹横浜鶴見 言語聴覚士 北見先生

食べる時には①噛む力②飲む力③吐く力（咳払い）が必要
 普段なにげなく食事していますが、歩くのがしんどい、重いものが持てなくなることと同じように、食べる機能も40代50代から高齢になるにしたがって徐々に低下するそうです。気を付けましょう。

☆全員が「噛む力」「飲む力」「吐く力」の測定をしました。噛む力はガムを60回噛んだ後、ガムの変色度合で測定できました。



話をされる北見先生

介護ロボットの実演



人を持ち上げる時の腰の負担を軽減する

第二部

災害に対する心構え、出来ていますか？

講師：鶴見区役所 地域防災担当係長 森田さん

今年の夏に西日本で起きた豪雨災害で、現地に派遣された際の体験を聞かせて頂きました。

災害はいつどこで起きるかわかりません。特に横浜は高い確率で大地震が発生するだろうと言われていますので、慌てる事がないように備えをしておく必要があります。



話をされる森田さん



簡易トイレの説明

横浜市鶴見区社会福祉協議会 賛助会員のご案内

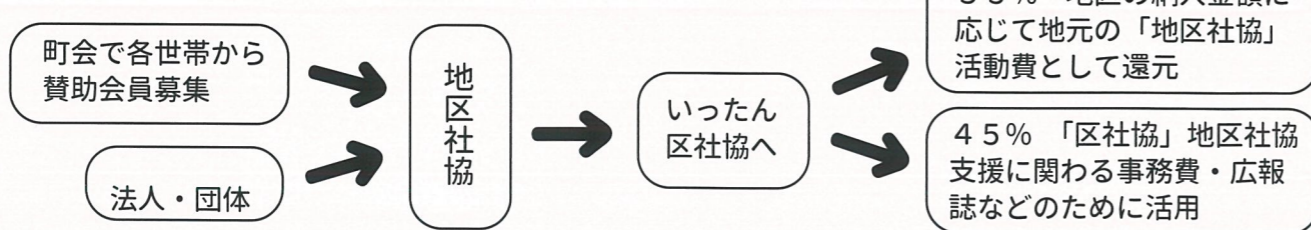
社会福祉協議会（社協）とは

社会福祉法第109条に基づき「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざし、地域福祉の推進のために区民の代表により組織された民間の機関です。

賛助会員とは

（個人：1,000円/口 法人・団体：5,000円/口）
 区・地区社協活動にご賛同いただき、資金面でご協力をしていただく方々です。賛助会員の方からいただいた会費が、重要な財源となり地域の様々な福祉事業を行っています。

賛助会費の流れ



第17号 寺尾地区社協だより

発行：平成30年12月 寺尾地区社会福祉協議会 会長：時崎達彌

あいねっと 寺尾地区第3期目標

福を呼び込み
種まき完了！



ふんわりとしたつながりで、
このまちの福を育てよう！



地区社協とは聞くけれど、どんなことをしてるの？

寺尾地区社会福祉協議会は、「地域で生活する人たちに身近で、より安心して暮らせる良い地域づくりを、みんなでして行こう」という趣旨で、地域の福祉向上に少しでもお役に立てればとボランティアで活動している団体です。

寺尾地区の7つの自治会・町内会の役員をはじめ、民生委員・児童委員や各事業推進委員などで組織されています。寺尾地区のあいねっとスローガン「ふんわりとしたつながりのある関係」で互いに支えあい・つながりのある住みよいまちを目指します。

◇ 寺尾地区社協 平成30年度総会を開催しました ◇
 平成30年6月7日（木） 14時～ 寺尾地区センターにて

* ご来賓 *

- 中澤智さん（鶴見区役所寺尾地区担当課長）、津端建也さん（寺尾地区センター館長）
- 鍋木克芳さん（鶴見区社会福祉協議会事務局長）、柴崎浩志さん（寺尾地域ケアプラザ所長）
- 内藤さん（鶴見区社会福祉協議会地区担当）、武藤さん（寺尾地域ケアプラザ生活支援コーディネーター）

- 平成29年度事業報告及び収支決算について
- 平成30年度事業計画案及び収支予算案について
 - 事業費の「敬老祝い品」項目を「単会福祉活動費」と変え、使用内容は単会に一任
 - 事業費のひとり暮らし高齢者会食会、子育てサロン、子どもの居場所（子ども食堂）、高齢者サロン等の助成金増額
- 役員一部改選について



以上の各議案を審議しましたが、全会一致をもって承認されました。

社会を明るくする運動 キャンペーン

7月20日、寺尾中学校正門周辺において、登校生徒たちに、薬物乱用防止チラシとポケットティッシュを配布し、長い夏季休暇中に犯罪に巻き込まれないよう声かけを行いました。

寺尾地域の役員、中学校教員、生徒会役員、区社協関係者などおよそ35名が参加してくださいました。

盛夏にもかかわらず役員の皆様、ご協力ありがとうございました。



社会を明るくする運動ミニ集会 福祉保健講座

社会を明るくする運動期間中の7月30日に寺尾地区センター会議室で、お二人の方に講話をお願いしました。

鶴見保護司会会長の武藤晴雄さんの講話とビデオ鑑賞で薬物の怖さを再認識しました。

また、今もなお鶴見区内だけでなく大きな社会問題になっている振り込めサギについて、鶴見警察署生活安全課の吉井係長さんに鶴見区管内の状況を講話していただき、改めて振り込めサギの多さに驚きました。このような犯罪が根絶することを願うばかりです。



祝 平成30年度 敬老会祝賀会 祝

寺尾地区7自治会町内会ではそれぞれ実情にあった敬老会を開催しています。

(記事に掲載されていない町会でも敬老対象者に祝い品をお届けしております)

東台自治会

9月8日に東台自治会館において、敬老対象者25名が参加し賑やかに開催されました。子供会の有志がさわやかな歌声を参加者にプレゼント。また、プロの歌手が見事な歌声を披露。さらに日本舞踊、ビンゴゲーム、カラオケと和やかな雰囲気の催しとなりました。前日には敬老祝い品を70歳以上の方410人にお届けしました。



別所自治会

9月17日(敬老の日)、別所公民館において77歳以上の380名の出席者に、自治会からお祝い品をお渡しし、長寿をお祝いしました。寺尾中学校コーラス部の響き渡る歌声に合わせ合唱も楽しみました。また災害発生に備え、いつも持ち歩く(ゼロ次の備え)の説明や非常食の試食もし、最後はストレッチ体操で体調を整えるなど楽しいひと時を過ごしました。



ひとり暮らし高齢者会食会

6月24日、別所自治会主催による「ふれあい昼食会」が公民館で開催されました。26名の参加者と自治会役員・民生委員・友愛活動の皆さんで盛大に開催することができました。ウクレレ演奏・フラダンス鑑賞・ウクレレの伴奏による昔懐かしい歌を全員で合唱し、なごやかな時間を過ごすことができました。



ひとり暮らしお楽しみ会

11月4日、寺尾地域ケアプラザにおいて、東寺尾北部町内会とひびき町会合同で開催しました。あいにくの小雨模様でしたが、18名の方が参加され、両町内会のスタッフの皆さんと集合写真を撮ったり、ケアプラザ職員から認知症予防の講和を聴きました。恒例のビンゴ大会では1番にリーチした方が、なんと最後にビンゴするなどのハプニングもありましたが、来年も元気で出席する事を誓い合って盛会のうちに終わることができました。



北寺尾東部自治会

恒例の敬老会を9月16日に自治会地域内の旭小学校体育館で執り行いました。区域にお住まいの70歳以上の対象者約70名を敬老会にお招きして、区役所・市議員・小学校校長先生方を来賓にお迎えし、祝典を開催。その後、祝宴として区域内の保育園児達と、鶴見区出身で幅広く活躍されている松本あゆみさんをお迎えし、歌や踊りを披露して頂きました。

